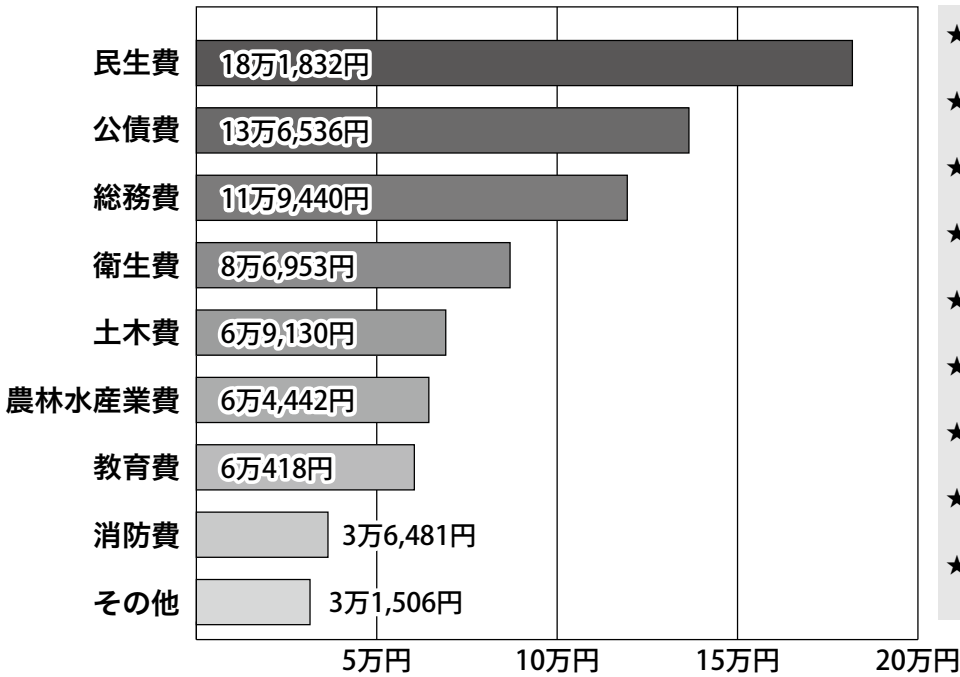


◆市民一人あたりの予算額 (平成31年3月31日現在の人口54,656人で計算しています。)



- ★民生費…高齢者、障がい者福祉や子育て支援などに使われるお金
- ★公債費…市の借入金返済のために使われるお金
- ★総務費…行政の運営や市税の徴収、広報紙の発行などに使われるお金
- ★衛生費…ごみ処理や保健事業などに使われるお金
- ★土木費…道路や公営住宅の整備などに使われるお金
- ★農林水産業費…農林水産業の振興などに使われるお金
- ★教育費…学校教育の充実や生涯学習の推進などに使われるお金
- ★消防費…防災や救急活動などに使われるお金
- ★その他…議会費、労働費、商工費、災害復旧費、予備費など

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など11会計があります。

区 分	令和元年度予算	前年度からの増減額
国民健康保険	61億3,000万円	△700万円
後期高齢者医療	7億6,420万円	1,640万円
介護保険	88億760万円	2億3,080万円
下水道	35億1,900万円	5,600万円
小水力発電	3,500万円	△30万円
歌代の里	4億6,090万円	△300万円
すこやか両津	5億8,160万円	920万円
五十里財産区	19万円	0万円
二宮財産区	325万円	152万円
新畑野財産区	347万円	188万円
真野財産区	325万円	48万円

◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分	年度末現在高見込		
	平成30年度	令和元年度	
一般会計	593億1,223万円	557億5,536万円	
特別会計	下水道	199億6,897万円	194億6,624万円
	すこやか両津	3億3,673万円	2億6,774万円
公営企業会計	水道事業	143億2,019万円	141億3,140万円
	病院事業	0万円	5,590万円

※当初予算は平成31年度として編成しましたが、5月以降の元号は「令和」表記としています。

お問い合わせ 企画財政部財政課 予算係
☎63-3114

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

区 分	令和元年度予算	前年度からの増減額	
水道事業	収益的収支 ^{※4} 収入	27億4,866万円	△475万円
	支出	27億2,636万円	684万円
事業	資本的収支 ^{※5} 収入	14億7,351万円	△2億1,788万円
	支出	22億2,448万円	△1億6,421万円
病院事業	収益的収支 ^{※4} 収入	15億7,521万円	△7,753万円
	支出	19億4,699万円	3,251万円
事業	資本的収支 ^{※5} 収入	1億9,602万円	7,813万円
	支出	6,341万円	3,643万円

※4 収益的収支 経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。
 ※5 資本的収支 将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆基金の状況

基金は、市の貯金にあたります。

区 分	年度末現在高見込		
	平成30年度	令和元年度	
一般会計	財政調整基金	77億4,001万円	68億8,799万円
	減債基金	17億9,950万円	16億725万円
	その他特目基金	98億1,848万円	88億4,010万円
	定額運用基金	10億3,142万円	10億3,161万円
特別会計	国民健康保険事業財政調整基金	4億5,583万円	4億5,587万円
	介護給付費準備基金	2億7,617万円	2億332万円
	小水力発電所運営事業基金	1,647万円	2,471万円
	特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	1万円	1万円
	五十里財産区財政調整基金	1,531万円	1,531万円
	二宮財産区財政調整基金	1,359万円	1,359万円
	真野財産区基金	266万円	266万円